

くし

おしり

■平成30年度 教育行政執行方針	2～3
■議会報告	4～5
■平成30年度 敬老会のご案内	6
■平成30年度 長寿祝い金のご案内	6
■陸上自衛隊名寄駐屯地より感謝状が贈呈	6
■ふるさと定住促進	7
■住宅・土地統計調査のお知らせ	7
■出前相談会の開催について	8
■自衛官募集相談員委嘱交付式	8
■9	
■りりり元氣塾	9
■利尻町総合計画審議会について	10
■救援車「博愛号」の配置について	10
■2019年版の力インターを作ります！	11
■地域おこし協力隊員を紹介します！	12
■北方領土返還要求運動強調月間	12
■わか家の愛どる	13
■街をひと歩き	14
■消防だより	15
■びいぐる	16

利尻の夏の風物詩「昆布採り」



平成30年度

教育行政執行方針

利尻町教育委員会

教育長 小杉 和 樹



平成30年第2回利尻町議会定例会の開会にあたり、利尻町教育委員会が所管する平成30年度利尻町教育行政の主要な施策について申し上げ、町議会議員の皆様をはじめ、町民皆様並びに教育関係者の皆様のご理解とご支援を賜りたいと存じます。

はじめに

今日、IoTやビッグデータをはじめとする急速な技術革新やグローバル化は、我が国の社会に多様性をもたらすなど大きく変化し、子どもたちの成長を支える教育の在り方も新たな局面を迎えております。

そのため、社会の変化に主体的に向き合う「生きる力」の理念を具体化し、自らの可能性を發揮するため「何を学ぶか」から「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」を見据えた「主体的・対話的で深い学び」の実現が重要となっております。

こうした認識のもと、多くの教育課題に対応するために、利尻町教育推進計画を基本に、

第5次利尻町総合振興計画の「ふる里を愛し、豊かな心と文化を育むまちづくり」などと調和を図りながら、総合的な教育行政の推進に努めてまいりました。

本年度も平成28年度策定の利尻町教育推進計画と利尻町における教育の現状と課題を踏まえ、引き続き教育行政を推進してまいります。また、教育環境整備として、引き続き学校図書館司書の配置による、読書環境の改善や学校業務の補助をおこなうなど、働き方改革を推進するためのアクションプランの策定とあわせて、質が高められる環境整備をおこなうなど、教員が子どもと向き合う時間の確保に向けた、業務改善を推進してまいります。

また、今年度から利尻高等学校通学生徒定期バス運賃助成制度を実施し、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、町内における高等教育の機会維持に努めてまいります。

利尻町教育のめざす姿

利尻町教育推進計画では、

利尻町教育の理念として「心豊かにいきいきと学び、利尻の新しい時代を拓く人を育てる」と定め、その実現のために「人として優しく広い心づくりと自立してたくましく生きる『自分』づくり」、「誰もが楽しく豊かに学べる生涯学習環境づくり」として『学び』づくり、「みんなの力でみんなが誇れるまちづくり」として『ふるさと』づくり」を掲げております。

これをふまえ、学校教育推進の総括目標を「利尻を愛し、夢と希望に向けて挑戦する子どもを育てる学校教育の推進」として「心豊かにいきいきと学び、活力あるまちづくりをめざす人材を育成する社会教育の推進」と定め、本町の教育行政を推進してまいります。

利尻を愛し、夢と希望に向けて挑戦する子どもを育てる学校教育の推進

社会で活きる実践的な学力を育成する教育の推進のために、コミュニケーション能力の育成をめざす教育、キャリア

教育の充実と国際理解教育・情報教育・環境教育・産業教育の充実、さらには、ふるさと教育や特別支援教育の充実に取り組んでまいります。

確かな学力の育成をめざすため、全国学力・学習状況調査等の状況把握と分析をおこない、常に指導方法の検証・改善を行いながら基礎的・基本的な学習の定着を図るために、「チャレンジテスト」や「基礎学力問題集」の活用、

さらに、大学生を活用した学習会の開催などにも取り組めます。また、次期学習指導要領が小学校は平成32年度から、中学校は平成33年度から全面实施されることに伴い、段階的な先行実施として、今年度から小学校で英語が教科化されることから、引き続き外国語指導助手（ALT）を配置し、英語教育や国際理解教育の充実に努めるとともに、社会教育で実施している土曜学習においても、小学校1年生から各学年に応じた英語力の向上に努めてまいります。

本町においては、小・中・高が連携して地域の豊富な教

育資源を活用して、発達の段階に応じたキャリア教育の研究や実践を推進してきております。12年間の指導を体系化することにより、ふるさとを愛する気持ちを育み、家庭を大切に、地域の創生・発展に貢献できる子どもの育成を目的とし、学校間の指導の一貫性と継続性を確保すること

により、ふるさとの理解の深化が図られ、地域で家庭生活を営み、子どもを育てる意義の理解が深化できるよう、さらに研究・実践を重ねてまいります。

また、信頼に満ちた開かれた学校づくりの推進と併せて、特色ある学校づくりの推進や小中連携・小小連携・小中高連携などの学校間の連携の推進、教職員の資質・指導力の向上などに取り組んでまいります。ICTの活用は、全国的にも実績のある学習ソフトを導入することにより、離島という地理的条件でもICTを活用した教育を進め、都市部の大規模校と比較しても遜色のない学習環境とデジタル教材の活用などにより、個に応じ

た指導はもとより、グループ別指導や発展的な学習、考えの授業と児童生徒の学習意欲の喚起と学力の向上に役立てたいと考えております。さらには、仙法志小学校・利尻中学校での実践を踏まえ、杓形小学校への導入も検討してまいります。

特別支援教育では、本年度も特別支援教育支援員を必要とする小学校に配置し、切れ目のない一貫した特別支援教育が行われるよう、引き続き校内支援体制の整備を図ってまいります。

感謝と思いやりにあふれる豊かな心・健やかな身体を育む教育の推進では、道徳教育の充実や体験的な活動・奉仕活動・読書活動の推進、生徒指導・教育相談の充実や健康教育・食育の充実、安全教育の充実を推進してまいります。道徳教育については道徳教育推進教師を中心に取り組んでおりますが、次期学習指導要領にもとづき、今年度から小学校に、平成31年に中学校が教科化されることをふまえ、適切に実施されるよう取り組

んでまいります。

また、地域資源を活用した体験活動や朝読書などの読書活動、子どもたちの体力・運動能力の向上を図るために、全国体力・運動能力・運動習慣等調査への参加や、いじめ問題に対応するための生徒指導や教育相談体制の確立などにも取り組んでまいります。

利尻中学校では、「コミュニケーション・スクール制度」を活用した学校づくりをおこなっております。本制度は、地域全体で子どもたちの成長を支えることができるよう、学校運営の改善・充実に対して保護者や地域住民が参画し、地域とともにある学校づくりを進めていくものです。

今後は、小学校への導入についても推進体制整備をおこないながら、既存組織も活用し、進めることで導入を検討してまいります。

心豊かにいきいきと学び、活力あるまちづくりをめざす人材を育成する社会教育の推進

本町では、生涯各期において多様な学習機会の提供を行

っており、生涯学習に対する理解も進み、文化・スポーツ、趣味・教養などを中心に学習活動への取りくみも増加するなどの成果を上げております。

個々の多様な学習ニーズや現代的・社会的な課題に対応し、利尻町らしい教育資源の発掘・活用と学習環境を整備することが重要なことから、

おはなし会やブックスタート事業をはじめとした幼児教育から、発掘探検隊などの自然体験事業、高齢者大学いきいき学級、三世代交流事業や「うみ・やま・かわ新聞」を作成するふるさとLearning推進事業などの地域学習・交流事業も引き続き実施してまいります。

さらに、文化・芸術やスポーツ・健康の町づくりを推進するため、「劇団四季」利尻公演の利礼3町全小中高校生の鑑賞や子ども文化の集い・町民芸能祭の開催、各スポーツ団体との連携による各種スポーツ教室の開催やスポーツ少年団への支援などを進めるとともに、交流促進施設どん

とをはじめ、公民館、博物館、総合体育館、運動公園、スキー場などの各施設の維持管理と有効活用に努めてまいります。また、博物館につきましては、今年度新たな学芸員を採用し、小さくとも地に足のついた国内外でも有数のコレクションを誇る博物館として、より一層充実した活動を展開してまいります。

おわりに

町づくりは人づくりと言われるように、教育に求められているのは、いつの時代も地域創生・発展に貢献できるような人材育成であり、そのためにも、とりわけ未来の主役となる子どもたちを育てる環境づくりは、学校・家庭・地域・行政の連携・協力が必須であります。

利尻町教育委員会では、本町教育推進計画の理念とめざす姿を具現化するため、全力で取り組んでまいりますので、町民の皆様、町議会議員の皆様をはじめ、教育関係者の皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げ、利尻町教育行政の執行方針といたします。

議 会 報 告

平成30年 第2回町議会定例会

第2回町議会定例会は6月15日招集され、条例の改正案、予算等を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。主なものは次のとおりです。

【条例改正】

◆利尻町国民健康保険条例の一部を改正する条例

○本条例は、国民健康保険法等の一部を改正する法律及びその改正法律の施行に伴う関係政令の一部改正に伴い、所要の条文を改正するものです。

主な内容は、医療分の課税限度額を五十四万円から五十八万円に、保険税の五割軽減の軽減判定基準を二七万円から二七万五千円に、二割軽減の判定基準を四九万円から五〇万円に改正するものです。



【平成30年度各会計補正予算】

※△は減額です。

	補 正 額 (増減)	予 算 総 額
一般会計補正予算 (第1号)	1,951万1,000円	33億3,042万1,000円
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第1号)	1,445万8,000円	3億6,263万6,000円
介護保険 特別会計補正予算 (第1号)	381万9,000円	2億6,169万9,000円
簡易水道 特別会計補正予算 (第1号)	250万0,000円	8,194万6,000円

【専決処分】

◆利尻町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例

○本条例は、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」、「いづゆる医療介護総合確保推進法の施行により、根拠法令である介護保険法の一部が改正され、これまでに都道府県が所管していた「指定居宅介護支援事業所」の指定権限が市町村に移管されることに伴い、市町村が所要の基準を条例に定めることとされたことから、本条例を制定し、平成三〇年四月一日から施行するものです。

◆利尻町税条例の一部を改正する条例

○本条例は、地方税法の一部を改正する法律が平成三

○年三月三十一日に公布されたことに伴い、法人町民税では、内国法人の特定子会社等に係る課税の特例や、納期限の延長に伴う延滞金の期間計算の特例の創設、また固定資産税では、バリアプリー改修が行われた劇場や音楽堂に係る減額措置の創設や、土地に係る負担調整措置の延長など、所要の改正をするものです。

◆利尻町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

○本条例は、平成二十九年一月二日に閣議決定された「平成二十九年の地方からの提案等に関する対応方針」により、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部が改正されたことに伴い、所要の条文を改正するものです。

主な内容は、同基準において放課後児童支援員の基

礎資格等についての基準が緩和されたことと、併せて、その基礎資格として規定している教員免許状の更新についての取り扱いを明確化し、平成三〇年四月一日から施行するものです。

◆利尻町指定地域密着型サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

◆利尻町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

◆利尻町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

○本条例は、国の三年に一度行われる介護報酬に係る改定と併せ、見直しが行われてきている関係省令「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令」に基づき、三つの条例について改正するものです。

主な内容は、共生型サービスのの新設、介護医療院の新設、居宅介護支援に係る基準の改正、居宅、地域密着の各サービスに係る身体拘束等の適正化等について、それぞれ平成三〇年四月一日から施行するものです。

◆平成二九年度利尻町一般会計補正予算（第八号）

歳入歳出それぞれ、五五八二万四千円を追加し、予算総額三五億六八四三万三千円にするものです。
歳出の主なるものは次のとおりです。

○ふるさと応援寄附金事業
△ 一四九二万円

○離島漁業再生支援事業
△ 一一〇八万四千円

○基金事業
四七八二万八千円

○利尻島国民健康保険病院組合負担金
三四〇〇万円

【事件案】

◆財産の取得について（利尻町霊柩自動車）

契約者

北海道市町村備荒資金組合

契約金額

一四一〇万一九一〇円

町政の主人公は町民の皆さんです!

議会を傍聴しましょう

定例町議会は年4回(3・6・9・12月)に開かれます。

平成30年度敬老会のご案内

本年度の敬老会を次の日程により開催します

- ◎日 時 平成30年10月2日(火) 午前11時30分より
- ◎会 場 利尻町交流促進施設「どんと」
- ◎対 象 昭和19年4月1日までに生まれた方
(利尻町在住で75歳以上の方、並びに今年度中に75歳に到達する方)
対象の方には、くらし支援課福祉係よりご案内いたします。

平成30年度 利尻町『長寿祝い金』のご案内

本年度の長寿祝い金を利尻町敬老会において贈呈いたします

77歳(喜寿)	20,000円	80歳到達夫婦	20,000円
88歳(米寿)	30,000円	90歳到達夫婦	20,000円
100歳	50,000円	100歳到達夫婦	30,000円

対象の方には、くらし支援課福祉係よりご案内いたします。
住民基本台帳9月1日を基準とし、平成31年3月31日までにその年齢に到達する方が対象となります。
敬老会を欠席された方には、後日、贈呈いたします。

陸上自衛隊名寄駐屯地より 感謝状が贈呈されました

平成30年6月3日、陸上自衛隊名寄駐屯地より利尻町自衛隊協力会へ設立記念として感謝状が贈呈されました。



ふるさと定住促進

転入奨励金・出産祝金をお渡ししました!

利尻町では、ふるさと定住を促進する目的で、「転入奨励金」「児童養育奨励金」「出産祝金」を支給する事業をおこなっております。

この度、ご家族で移住された大宮精二さんご家族に「転入奨励金」が保野町長より手渡されました。

また、3人目のお子さんが生まれた荒関巧さん・みゆきさん夫妻、渡邊大樹さん・佳世さん夫妻と、4人目のお子さんが生まれた八木良樹さん・美絵さん夫妻に、保野町長より「出産祝金」がそれぞれ手渡されました。

転入奨励金



大宮精二さんご家族

出 産 祝 金



荒関巧さんご家族



八木良樹さんご家族



渡邊大樹さんご家族

住宅・土地統計調査について

総務省統計局（北海道利尻町）では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、住生活に関するもっとも基本的で重要な調査で、全国約370万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。9月中旬頃より、統計調査員が調査書類を配布いたします。調査への回答は、インターネットでの回答又は紙の調査票での回答をお願いします。

生活での不安・悩みや困りごと 出前相談会の開催について

稚内市社会福祉協議会 自立生活支援センターでは、宗谷総合振興局より委託を受け、宗谷管内にお住まいの方の相談支援事業を実施しております。

日ごろの生活での不安・悩みなどを抱えておられる方々に広くこの制度をご利用いただきたく、昨年度に引続き利尻町において「出前相談会」を実施いたします。

- 現在の収入が少ない、全くない状況で生活に不安を抱えている。
- 仕事を探しているが、なかなか見つからない。
- 借金や公共料金、税金の滞納があり家計のやりくりが難しい。等々

あなたの不安・悩みや困りごとをお伺いし一緒に考え、そして問題解決へのお手伝いをさせていただきます。

一人で悩まず、先ずはこの機会、相談においでになりませんか。

ご相談されたい方は、**事前に電話でのご予約をお願いします。**

なお、当日のご相談も受け付けますが、都合によりお待ちいただく場合がございます。詳細については、下記までお問い合わせください。

※相談無料・秘密厳守

※当日の各便が欠航になりましたら、8月30日(木)・10月26日(金)に日程が変更になります。

相談会場	月 日	時 間
利尻町役場 1階 小会議室	8月28日(火)	10:00~12:00
	10月24日(水)	

社会福祉法人 稚内市社会福祉協議会 自立生活支援センター
連絡先：0162-24-0707
担 当：諸 澤 ちかえ 千香枝

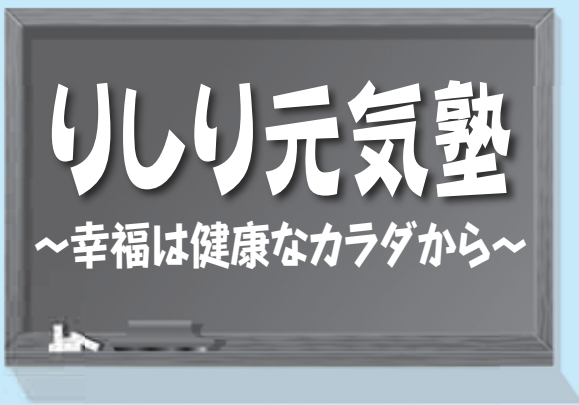
自衛官募集相談員委嘱交付式

平成30年6月5日、沓形字緑町 堀田秀利氏へ自衛官募集相談員委嘱状が交付されました。

任期は、平成30年4月1日から平成32年3月31日までです。

将来自衛隊任官を希望される方や、自衛隊に興味のある方は、堀田秀利氏までご連絡ください。





北海道では平成30年度から新しく「北海道歯科保健医療推進計画」（8020歯っぴいプラン）が策定され、生涯にわたる歯・口腔の健康づくりに関する取り組みが実施されています。利尻町においても乳児期から高齢期までの状況を把握し、歯・口腔の健康づくりのための予防活動を進めていきます。

（保健指導係）

12歳児のひとり平均むし歯数



平成29年度の利尻町の12歳児のひとり平均むし歯数をみると1.0本となり北海道の値1.5本に比べ低い数値となりました。しかし、北海道の1.5本という数字は全国ワースト2位の数字であり、全国平均や利尻町が目標値としている0.8本にはもう一歩でした。利尻町では1歳から中学校卒業までの間、フッ素によるむし歯予防を実施しています。

成人歯科健診の結果と歯科の医療費から

成人歯科健診の結果から

平成30年度
春の総合健診歯科健診受診者

108名
治療が必要な者の割合
63.9%



歯科の医療費から

国保加入者の1人あたりの
歯科にかかる医療費

全国平均 1,949円
利尻町 2,463円



この歯科健診の結果からも歯や口に異常がある方が多くいることがわかります。しかし、痛みはない、時間がないなどの理由から治療が後回しになっていること、いざ治療にかかると大がかりな治療となり、医療費も高くなっていることが見えてきます。歯や口も身体の健康と同じで早期発見・早期治療、そして1年に1度の歯科健診が大事なポイントです。

町内に住む19歳以上の方は、歯科診療所（沓形歯科診療所・仙法志歯科診療所）において歯科健診を受診できます。個人負担は200円です。受診票はくらし支援課保健指導係にて発行しておりますのでぜひご利用ください。

健康長寿は歯と口の健康から

歯周病が悪化すると、歯周病菌や炎症物質が歯ぐきから血液中に入り込み、全身をめぐるります。その結果、歯周病は口の中だけでなく身体のさまざまな場所で病気を引き起こしたり悪化させたりすることがあります。また、高齢期に注意していただきたいのが「誤嚥性肺炎」です。口の中を清潔にしておくこと、しっかりと歯、口の機能を維持していくことが誤嚥性肺炎の予防にもつながります。いつまでも元気でいられるように歯と口の健康も大事にしていましょ。

利尻町総合計画審議会について

利尻町総合計画審議会委員が決定しました。名簿は以下のとおりです。

利尻町総合計画審議会委員名簿

(順不同・敬称省略)

委員の種別	氏名	推薦団体等
学識経験者	中村 紘	
	石垣 純一	
自治会の代表者	酒井 税 (審議会会長)	沓形地区自治会連合会会長
	牧野 勇治	仙法志地区連合自治会会長
町内の各種団体の 推薦する者	富樫 昇	利尻町社会福祉協議会会長
	山本 榮治	利尻町民生児童委員協議会副会長
	柴田 諭	利尻町消防団団長
	白取 記夫	利尻漁協仙法志地区運営委員長
	七尾 啓二	利尻漁協沓形地区運営委員長
	中川原 潔 (審議会副会長)	利尻町商工会会長
	永井 由美子	利尻町商工会女性部長
	浜田 健一	利尻町観光協会副会長
	津田 和子	利尻町文化協会副会長
	小坂谷 努	利尻町体育協会事務局長
	難波 克子	利尻町女性団体協議会会長
	高橋 哲也	利尻町活性化協議会代表
公募による者	田村 一	
その他町長が必要 と認める者	吉安 高嶺	地域振興・住民協働分野
	小坂 善一	産業振興・若者活動分野
	西垣 知恵美	地域振興・女性活躍分野

また、第1回利尻町総合計画審議会会議を5月18日に開催しております。

会議の詳細等は、利尻町ホームページ上に掲載しておりますのでご参照下さい。

今後も、利尻町総合計画審議会会議の開催状況等について、随時ホームページ上で公表させていただきます。

なお、1月～2月にかけて実施させて頂きました、「利尻町次期総合計画策定に関する町民アンケート調査」の取りまとめ結果についても、利尻町ホームページ上に公表しておりますのでご覧下さい。

日本赤十字社から救援車「博愛号」が配置されました

本町は毎年、社資募集運動に全町あげて取り組み目標額以上の実績をあげているほか、各種奉仕団の様々なボランティア活動の実施など町民の善意と実績が認められ、今回救援車「博愛号」が配置されることになりました。災害救護活動や各種赤十字事業を迅速かつ円滑に実施するため、また地域福祉の推進に役立てるため活用します。



今年もみなさんの写真で 2019年版のカレンダーを 作りましょう!!

～地域みんなで利尻自慢!!～

今年も「利尻のここが好き!」「ここが自慢!」そういった、
とっておきの風景で2019年版の島自慢カレンダーを作ります。

みなさんのとっておきの風景写真(画像)を募集しますので、
お気に入りの利尻の風景を自慢してください。完成したカレン
ダ―は町内各家庭に1部配布いたします。また、例年利尻を遠
くはなれて暮らすたくさんの知人・友人に贈りたいとの声があ
りますので、希望者には販売も予定しています。

(※部数に限りがありますので、無くなり次第終了となります。)

《募 集 要 領》

◎募集写真

◆作 品 利尻島内で最近撮影した風景(礼文島から利
尻島を撮影したものも含む)で、1月から12
月のテーマにそれぞれ該当する写真とします。

◆期 間 平成30年9月28日(金)まで募集します。

◆形 式 応募写真はJPEG形式で2MB以上に保存したデータで提出してください。

◎応募方法 応募用紙は、役場又は仙法志支所窓口及び利尻町ホームページからダウ
ンロードにより取得し、応募写真とともに提出して下さい。

ただし応募者1名につき、1テーマ月1枚(最大12枚)までとします。

◎採用決定 応募多数によりテーマ月が重複した場合等は、よりふさわしい写真を採
用させていただきます。また、採用結果は10月下旬までに通知します。

◎応募先 利尻町役場 まちづくり政策課 企画振興係

〒097-0401 利尻郡利尻町沓形字緑町14-1

☎0163-84-2345

E-mail kikaku@town.rishiri.hokkaido.jp

◎その他 ◆応募は利尻島在住者及び利尻島に縁のある方に限らせていただきます。

◆被写体に人物が写っている場合の肖像権は、応募者の責任において承
諾を得られたものに限りします。

◆応募作品は返却しませんので、ご了承下さい。

◆採用を決定した作品及び応募作品の著作権は、主催者に属します。

※利尻島の様々なPRに活用させていただきます。

◆カレンダーには撮影者の氏名が記載されます。

◆応募者には完成したカレンダーを贈呈します。



※上記の画像は出来上がり
イメージです。



地域おこし協力隊員を 紹介します!



地域産業の活性化や町・団体が取り組む地域活性化事業に従事する新たな人材を都市部から受け入れる「地域おこし協力隊」制度。利尻町では、平成22年度からこの制度の活用を始めました。7月から1名の協力隊員を採用しましたのでご紹介いたします!

氏名 ひろ **廣瀬** りょう **諒** (公営塾スタッフ)

★出身地 東京都三鷹市

★これまでの経歴

大学卒業後、市役所の障がい者福祉課で勤務。その後、子どもの貧困解決を目指すNPO法人に転職し、無料の学習支援事業を担当していました。

★活動内容

高校生を対象とした公営塾『まなびcafé Ri-shi』のスタッフとして高校生一人ひとりと向き合い、わからないことや気になることを一緒に考え、学びのサポートをしていきます!

★島の第一印象

「島の暮らしは大変」と聞いていましたが、けっこう便利で特に不自由はないな—と思いました!

★協力隊としての目標

私は、多様な教育を実践することで、生徒が自分自身の興味関心を広げたり深掘りしたりする力を伸ばしてあげないだろうかと思っています。また、より良い社会を想像したり、自分や他人が幸せになるためにはどうしたらいいか考えたり、ちょっとでもやってみたいと思ったら実際にやってみる行動力を伸ばしていくことも大切だと思っています。そうした力を伸ばすためには、どのような学びや学びの提供の仕方があるのか、延いては人が幸せになるための教育の形とはどのようなものが考えられるのかを実践を通して発見していきたいです。

★趣味、特技

映画鑑賞、読書、卓球、ハンドボール、バク転、たくさん寝ること

★町民皆様へのメッセージ

都外で暮らすことも、一人暮らしも初めてで、北海道に来るのもほぼ初めてのうえ車の運転も初心者。初めてばかりでどうしていいかわからないこともたくさんあると思いますが、利尻の高校生のためにできることを一杯やっていますので、温かく支えていただけたら嬉しく思います。どうぞよろしくお願いいたします!



北方領土返還要求運動強調月間

8月1日~8月31日

「知ることが」 四島返還の 第一歩



択捉・国後・色丹・歯舞

意識してください

この四島は私たちの島です

【返還要求署名コーナーを設置しています】

- ・利尻町役場庁舎1階
- ・交流促進施設どんと
- ・利尻町公民館
- ・ホテル利尻
- ・利尻町立博物館
- ・総合体育館夢交流館

ご協力をお願いします!

ご不明な点は、総務課総務係までご連絡ください。

TEL 84-2345

わが家の愛

りしりんが
わが家の愛どるを
紹介するよ♪



今回は、2人のお友達
を紹介するよ!



佐藤ももか ちゃん(3歳)

父：和久 母：陽子

いつもねんねとケンカするけど、
いつの間にか一緒に遊んでるよね。
いつまでも仲良し姉妹でいてね。
ボケボケなももかが大好きだよ♡



【お父さん・お母さんから】

諏訪ちひろ ちゃん(3歳)

父：数昌 母：ゆりあ

人見知りで恥ずかしがり屋だけど、
弟の面倒を見たり、しっかり者だけど
時々甘えん坊なちいちゃんの事が
パパとママは大好きです。
これからもお友達と仲良く、笑顔の
素敵なちいちゃんできてね😊♡



【お母さんから】



6月21日 仙法志神社祭典



街をひと歩き

まちの話題にズームイン!

6月25日 北見富士神社祭典



7月8日 沓形保育所運動会



7月10日 客船「ぱしふいっく びいなす」見送り隊



7月15日 利尻高校学校祭



7月17日 第31回反核平和の日リレー



7月18日 利尻中学校全道大会出場報告



夏は火の事故に注意!!

これからの時期は海や山などで、レジャーをする事も多くなり、バーベキューや花火など、火を使う機会が多くなります。花火やバーベキューをする時は、必ず大人と一緒にいき、火の取り扱いには十分に注意して夏の火災を防ぎましょう。

注意を守って楽しもう



• 風が強い時はやめましょう。



• 周りに燃えやすいものがない安全な場所で遊びましょう。



花火をする時は
大人と一緒にね!



• 説明書をよく読んでから遊びましょう。



• 水バケツを用意し、後片付けをきちんとしましょう。

災害用排水ポンプを導入!!

この度、「災害用排水ポンプ」を利尻消防署に配備されました。
ここ数年、利尻町では台風や低気圧による大雨などの被害が続いていることから、今後そのような現場で活用をしていきます。

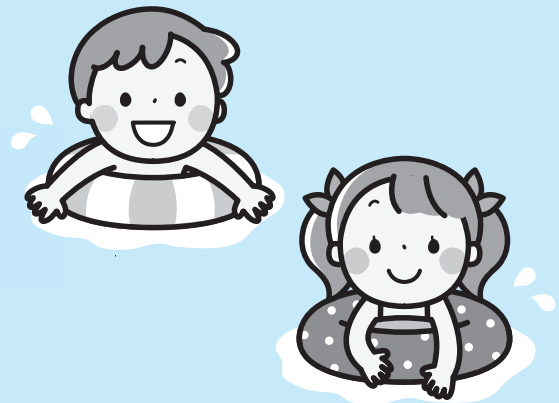


出動件数 火災0件 救急89件 (平成30年7月23日現在)



ぴいぷる

(戸籍の動き) 2018年7月23日現在



おみやみもうしあげます

- 6月8日 政治 片瀬 久代さん (98歳)
- 6月15日 政治 谷 きみさん (99歳)
- 6月15日 緑町 七尾 芳子さん (87歳)
- 6月27日 新湊 小柳 喜之助さん (82歳)
- 6月28日 (春)本町 坂本 彰子さん (91歳)
- 6月29日 政治 田中 正さん (89歳)

●よせられた善意●

【指定寄附】

- ◆杓形字泉町 西川 前様より
一金 50,000円
(特別養護老人ホーム備品購入資金)
- ◆杓形字日出町 片瀬 伸一様より
一金 50,000円
(特別養護老人ホーム備品購入資金)
- ◆杓形字本町 坂本 清人様より
一金 10,000円
(特別養護老人ホーム備品購入資金)
- ◆仙法志字神磯 田中 キヨ様より
一金 50,000円
(特別養護老人ホーム備品購入資金)

ご厚志に対し厚くお礼申し上げます

●ご厚情に 感謝申し上げます●

【利尻町社会福祉協議会】

この度、次の方々から愛情銀行に金一封及び物品が預託されましたので、紙上を借りてお礼申し上げます。

- 杓形字泉町 西川 前様から、
母 西川美恵子様の香典返しを廃して
- 仙法志字本町 工藤代年様から、
母 工藤ミツ様の香典返しを廃して
- 杓形字日出町 片瀬伸一様から、
母 片瀬久代様の香典返しを廃して
- 杓形字本町 谷みゆき様から、
義母 谷 きみ様の香典返しを廃して
- 杓形字本町 坂本清人様から、
母 坂本彰子様の香典返しを廃して
- 仙法志字神磯 田中キヨ様から、
夫 田中 正様の香典返しを廃して



道産 間伐材使用
この広報紙は道産間伐材を使用しています。

発行：利尻町役場 編集：まちづくり政策課企画振興係 印刷：(株)国境

TEL 0163-84-2345 FAX 0163-84-3553

利尻町公式ホームページ <http://town.rishiri.jp/>

Eメール kikaku@town.rishiri.hokkaido.jp

(広報りしりに関するご意見ご要望は上記E-mailアドレスまでお寄せください。)



【まちの人口】 **2,070人** 世帯数 1,092世帯 男 1,008人 女 1,062人 (平成30年7月23日現在)